



株式会社菅原組

社内報

vol. 28

2022年1月号

社員紹介

VOL.28
2022年1月号

工事本部 工事部 主任

やま だ ひ ろ と
山田 洋人

今回お話を伺ったのは、工事部の主任を務める山田さんです。入社40年というベテランならではの思い出深いエピソードの数々が飛び出しました。

入社のきっかけ

高校卒業後に1年制の測量の専門学校に通ってから入社しました。今年で入社40年になります。

入社のきっかけは、国の機関に勤めている親戚から「いい会社だよ」と紹介されたことです。しかし、実は専門学校の入学前に一度、菅原組を訪れたことがあります。高校が普通科だったので、当時の私には測量の専門知識がありませんでした。そこで先々代の社長に専門学校に行きたい旨を伝え、「1年行つて勉強してきなさい。」と言っていただけでした。入社して最初の現場から測量の知識を活かしたのは、学校に行つたおかげです。

業務内容

2021年8月から岩手県大船渡市の現場で下請けとして作業（現場管理）を行っています。測量のほか、安全管理、資材調達、機械の準備などが主な業務です。元請け業者と私たちの下にいる

下請け業者の間を取り持ちながら、現場を管理しています。パソコンを使う業務のときは事務所に行きますが、ほとんどは現場の詰所で仕事をしています。今年1月いっぱいまでこの現場に常駐し、その後函館に戻る予定です。

新人だったあの頃

新入社員の際は現場の仕事を覚えることに必死でした。測量はもちろん、コンクリート打設や重機のアタッチメント取り替えなどを手伝いながら、手順を覚えていきました。重いものを運んだりハンマーを振り回したり、色々な現場で重宝されたのは、体格がよくて力があつたからだと思っています。

そうした無我夢中の時期が5年ほど続いた後、初めて小さな現場を代理人として任されることになりました。昆布の養殖で使われるブロックを海に入れる仕事で、上司に補助してもらいながらやり遂げました。クレーン台船で記念写真を撮ったことも思い出の1つです。

大変だったこと

35年ほど前は冬に北海道で仕事がない時期があり、関東・関西で技術者として仕事をしていました。特に関西で仕事をしたとき

は、距離が離れているせいか言葉や考え方が全く異なり、意思疎通を図るのに苦労しました。

心に残っているエピソード

2011年3月11日に起こった東日本大震災の1年後にも、災害復旧工事として岩手県の現場に4年半行つていたことがあります。そのときは岩手の業者の出身社員として大船渡市と宮古市の現場を担当し、災害復旧の仕事を手掛けました。大船渡に赴任して、休日に当時担当した現場を訪れてみたところ、まだ手つかずの場所もありましたが、いい方向に変わっていると思いました。

今後の目標

今年で60歳になりますが、まだまだ元気に働きたいと思っています！当社は海上工事が中心ですが、海の現場でも陸上工事が必要なときはあります。これまで道路や下水道といった陸上の現場も担当してきた経験を活かして、若い社員にノウハウを伝えていきたいです。長年お世話になってきた会社にご貢献できるよう、これからも頑張ります！

CHECK! 現場レポート

「3・3・20放射2号線改良工事(単)」

今回は「3・3・20放射2号線改良工事(単)」について伺いました。
初めて現場代理人を務めている菅原さんならではの苦労や発見に迫ります!

すがわらしゅん
管理本部営業部 現場代理人 菅原 峻さん



現場名 3・3・20放射2号線改良工事(単)

概要 函館市内での木の伐採と車止め設置工事です。高所作業車やチェーンソーを使用しています。この工事が終わって、道路の拡幅工事が行われると車が走りやすくなる予定です。

着工日 令和3年10月5日

完成予定日 令和4年1月20日

メンバー 菅原組 1名、協力会社として高瀬環境緑化株式会社、協友測量設計株式会社などから8名が作業にあたっています。



▲南茅部昆布の森公園 枝打ち

作業にあたり気をつけているポイント

安全性を高めるため、作業時に機械の点検を行うようにしています。工事で使うチェーンソーには、「キックバック」という急に止めると反動で刃が自分の方に飛んでくる現象があります。それが起きないように、作業員の方に指導をしています。さらに、「車止め」という赤白のアーチ型のポールを取り付ける際は、クレーンで吊っている最中に周りに人が居ないように合図を決めてから作業するようにしています。

また、今回は民家が近いこともあり、伐採時に高所作業



▲細かい繊維がチェーンソーに絡んだ様子

車で上から木を1～2mずつ切ることによって倒す方向を調整していく、「段切り」という手法を取る必要がありました。そのため、この部分は、協力会社 高瀬環境緑化さんの腕が光りました。

大変だったこと

私は普段営業部で仕事をしており、現場で工事を担当するのは今回が初めてです。大学では林業について学んでいたのですが、伐採工事に必要な知識は持っていましたが、最初は発注業者と何を話したらいいかわからず困りました。さらに驚いたのは、代理人として発注者や社内に提出する書類の多さです。1人で現場を管理しながら全部の書類を作成するのはこんなにも大変なのだと、代理人の方の苦労が身にしました。

社員の皆様へのメッセージ

工種の少ない現場ではありましたが、初めて代理人をさせてもらったことで、現場の大変さがよくわかりました。今回の経験から現場作業をする際、本社のバックアップの重要性がよくわかりましたので、これを活かして話し合いながらより良い会社づくりに努めていこうと思っています!



こんな活動、知ってた!?

社会貢献活動レポート

★ 献 血 活 動

管理本部

三浦 杏香さんに聞きました!



日 時 2021年12月15日 (水) 9:00~12:00
参加人数 社内・社外 計32名 (内13名が社内)
場 所 (株)菅原組 本社駐車場にて
移動献血車「ひまわり号」内

当日の流れ 【献血の手順(1人20分程度)】
: 献血受付・問診回答→血圧計測・医師による問診
: →血液事前測定・ヘモグロビン濃度測定→採血→休憩



活動を終えての感想

今回の献血活動では3時間で計32の名の方にご協力をいただきました。参加人数は前回と同数となっており、皆様の継続的なご協力に感謝いたします。

ご参加いただいた方の中にはWebで事前に予約したという方がいました。献血Web会員サービス「ラブラッド」で予約を行うことで、他の方より優先して献血が受けられるそうです。会員登録が必要となりますが、登録をすることで血液の検査結果等を含む献血記録・過去の献血記録などがWebで確認することが出来るなど、便利な機能がたくさんありますので是非皆様もご利用してみたいはいかがでしょうか。



次回に向けて

今年2月に、北海道社会貢献賞(献血推進功労者)の受賞が決定しました!

弊社では社会貢献活動の一環として、毎年2回本社駐車場に献血バスを呼び、社内・社外の方々に献血の呼びかけを行ってきました。そのたびに、多くの方々が積極的に献血に協力していただいたおかげでこの賞をいただけたと思っております。

今後も献血活動を続けていくことの大切さを皆様に知っていただき、より多くの方にご協力いただけるよう情報発信等を行っていきます!



内部監査 更新審査 実施レポート



内部 監査

実施日時：令和3年10月13日～11月12日

実施部門：**常設部門** 工事本部、工事部、工務部、管理責任者、管理本部、営業部、
経理課、総務課、安全課、環境課、松前支店、札幌支店

作業所 離島小島作業所、館浜作業所、臼尻作業所、函館海岸作業所、吉岡
作業所、福島作業所

船舶 第七すがわら号、第十すがわら号、第十一すがわら号

内部監査チーム：山登、大鷲、成田

コメント

現地での監査が難しいものについては Microsoft Teams を利用して監査しましたが通常業務との関係で完了まで1か月かかりました。繁忙期の中、対応して下さいった被監査部門の方々ありがとうございました。

監査の結果

被監査部門の方はシステムをよく理解して PCDA サイクルを回していました。
また、コロナ禍による対策もしっかり行っていて数少ない社会貢献活動も積極的に活動しており、良い結果でした。

次回も内部監査を実施する際にはご協力よろしくお願い致します。

ISO 更新 審査

品質・環境労働安全衛生

協力会社：北日本認証サービス株式会社

実施日：令和3年12月6日～9日(3.5日間)

コメント

今回は定期審査ではなく更新審査でした。3つのISO規格すべてが更新審査に該当したので過去3年の運用記録を確認されました。結構ハードな審査でしたが一生懸命対応しました。

IMS 事務局 山登より



今回の審査を受けて改善点が色々出ましたので改善に向けた検討をしていきたいと思います。



がん対策推進企業アクション

～推進パートナー企業になりました～



先進国の中で唯一がん患者が増えているといわれている日本。定年延長、女性の社会進出等により、企業で働くがん患者さんも増えてきています。従業員ががんと診断されたときどう対応したらいいか、「企業アクション」がサポートしてくれます！

がん大国 日本

日本は人口比におけるがんの死亡割合が世界でも高く、「がん大国日本」といっても過言ではありません。企業にとって、がんによる人材喪失リスクは上昇の一途をたどっています。

がん対策推進企業アクションの役割とは？

がん対策推進企業等連携事業（がん対策推進企業アクション）では、職域におけるがん検診受診率向上を企業連携で推進していくことで、“がん”と前向きに取り組む社会気運を醸成。企業が率先して「がん検診受診」の大切さを呼びかけることにより、受診率50%以上をめざします。

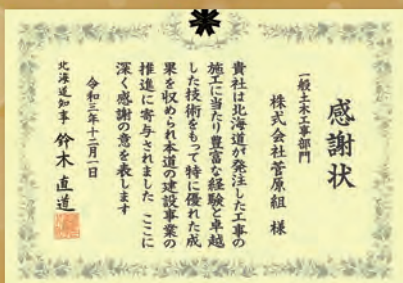


【企業が取り組める3つのがんアクションとは】

- 1 **がん検診の受診を啓発すること。**
企業の健康診断にがん検診を取り入れたり、検診の効果を啓発することで、検診受診率は高まります。また、有効な検診を実施することや精密検査の受診のフォローも重要です。
- 2 **がんについて、会社全体で正しく知ること。**
がんは早期発見が重要であること、がんになっても治療しながら仕事ができること、高額療養費制度で治療費の負担が抑えられること、禁煙や飲酒量に気をつけることでがんになるリスクが下がることなど、がんについて正しく知ること、人材が失われない、社員が安心して働き続けられる会社づくりにつながります。
- 3 **がんになっても、働き続けられる環境をつくること。**
社員ががんになったときに、会社が治療をサポートする休職制度や時短勤務制度、治療と仕事の両立を支援する社内風土づくりなど、治療しながら働き続けられる環境づくりが、大切な人材を失わないポイントとなります。

「企業アクション」の力も借りながら少しでも、“がん患者”が減るように取り組んでいきましょう！

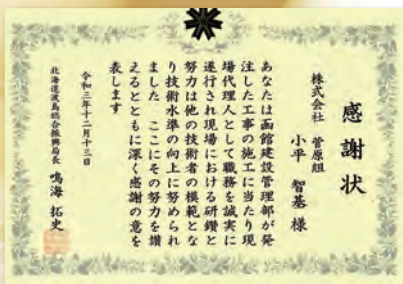
表彰状をいただきました！



管原組
北海道建設部工事優秀者
北海道知事より
北海道が発注した工事の施工にあたり、豊富な経験と技術が評価されました。



管原 修社長 管原 峻営業部長



山背泊漁港 農山漁村地域整備交付金工事
工事部 係長 小平 智基さん
北海道渡島総合振興局長より
現場代理人としての誠実な取り組み姿勢、現場における研鑽や努力が評価されました。



小平 智基さん 管原 修社長

小平さんより

大変嬉しく思います。
受賞できたのは東課長が発注者と良い関係を作ってくれていたベースがあったことや中嶋さん・米内くんが頑張ってくれたおかげです。無事故で完工してくれた、第十すがわら号、マルトヨ渡島土木さん、大歩さんなど協力業者の皆様のご協力の賜物と感謝いたします。

2022年の

干支占い

寅年生まれは飛躍の年!

2022年は寅年です。春の訪れを感じさせるような、陽気で明るいパワーに満ちた1年となるでしょう。冬の時代が寒いほど、寅年は明るく華やかな年となります。あなたには、どんな出来事が待っているのでしょうか?十二支によって、2022年の運勢を占っていきます。

 子年 努力が実を結ぶ年	 丑年 新しい学びが開運に	 寅年 飛躍の年、思いやりがカギ	 卯年 長年のストレスから解放
 辰年 活動範囲が大きく広がる	 巳年 価値観の大変化、良縁もあり	 午年 仲間との共同作業がポイント	 未年 足元を固め、目的にたどり着く
 申年 ゆっくり進む年、人間関係は吉	 酉年 夏以降、運気が上昇気流へ	 戌年 春頃に大きな決断が	 亥年 ガラリと風景が変わる年

※これはあくまで占いです。娯楽としてお楽しみください。

ご誕生おめでとうございます!

工務部 佐々木優利さんのご家庭に新しい家族が増えました。



会社からの出産祝金の贈呈がありました!



福利厚生制度の一つ 出産祝金の贈呈金について

第1子目	5万円
第2子目	10万円
第3子目	20万円
第4子以降	30万円

HAPPY BIRTHDAY TO YOU!

2月生まれの皆さんをご紹介します。

2/5 工事本部 工務部
工務部長

きくち しげはる
菊池 茂春さん

2/7 工事本部 工務部
第七すがわら号

きむら やすひろ
木村 靖宏さん

2/22 管理本部
主任

おおわし ゆうへい
大鷲 祐平さん

2/5 管理本部
総務課長

ひがして まゆこ
東出 繭子さん

2/21 工事本部
工事部員

あらせ しおり
荒瀬 汐里さん

2/27 工事本部 工務部
第十すがわら号

なる みだいすけ
鳴海 太輔さん